

令和3年1月

シルバー中野広域

No.56



栗林地区から高社山を望む

主な内容

1. 新年の挨拶 理事長・・・・・・・・・・ 2
2. 中野市長、山ノ内町長のあいさつ・・・・ 3
3. 中野市長、山ノ内町長への支援要請・・・・ 4
4. 各地で行われた「奉仕活動」・・・・・・ 5
5. JA山ノ内フェスティバル、発掘調査・・・・ 6
6. 地区委員長からの提言、
安全標語入選作品・・・・・・・・・・・・ 7
7. 理事会報告ほか・・・・・・・・・・・・・・ 8



新年のご挨拶

理事長 吉岡 勝

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、お健やかに令和3年の新春をお迎えになられたことと謹んでお喜び申し上げます。

一昨年の12月に発生した『新型コロナウイルス感染症』が令和2年には全世界に蔓延し猛威を振っており、未だ収束の兆しが見えず、国内においても第一波から第三波へと次第に勢いを増し猛威を振っており、感染者も増加の一途を辿っております。

センターの事業運営においても『新型コロナウイルス』の影響により、自助努力による所謂「三密」を避けての施策の実施は非常に難しく、行事を含めて止むを得ず中止、あるいは延期という苦渋の選択を取らざるを得ませんでした。

今年度も余すところわずかとなりました。以前のように活気を取り戻せるのも『新型コロナウイルス』次第といっても過言ではありません。

新年を迎え停滞気味のセンター事業も就業機会の確保は勿論のこと、ワークシェアリングの徹底を計り安全就業に取り組み、活力あるセンターに育てなければなりません。

会員一人ひとりが仲間を増やす努力を惜しまず就業開拓に積極的に関わり、無就業会員「ゼロ」の取組みも一層大切になるでしょう。

地区組織の充実強化策も奉仕活動や班会議を通じて徐々にその意義も理解され始めて来ていることは喜ばしいことでもあります。

各々の気概を大切に育て活力ある令和3年度を造り上げようではありませんか。

早々に『新型コロナウイルス』も収束を迎え以前のような活気を取り戻し、災害の無い穏やかな年でありませうように、会員の皆様のご健康と益々のご活躍をご期待申し上げますが、新年のご挨拶といたします。

謹賀新年 本年よろしく願っています

理事長	吉岡 勝 (豊田)
副理事長	湯本 静雄 (中野・南)
専務理事	花岡 隆志 (特別会員)
理事	廣瀬 恵助 (東部・上・下)
総務委員長	北原 新一 (高丘)
理事	酒井 忠雄 (延徳)
就業委員長	高木 武彦 (中野・北)
安全委員長	小林 勇 (中野・中)
理事	関谷 秀明 (平野・南・北)
理事	斉藤 弘 (平岡)
理事	山岸 一郎 (長丘・科野・倭)
理事	藤澤 勝 (南部)
理事	小嶋 正義 (西部・北部)
理事	吉村 恵利子 (特別会員)
理事	大塚 健治 (特別会員)
監事	西野 孝治 (豊田)
監事	山本 廣文 (南部)
他 職員一同	





新年のごあいさつ

中野市長 湯本隆英

明けましておめでとうございます。

新春を迎え、会員の皆様のご健勝を心からお慶び申しあげますとともに、日ごろ市政にいただいておりますご支援、ご協力に對しまして、心からお礼を申しあげます。

中野広域シルバー人材センターが、平成3年4月に発足し、設立30周年を迎えられました。心からお祝い申し上げますとともに、皆様のご努力の賜と心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年11月、多くの市民の皆様の温かいご支援を賜り、「第五代の中野市長」に就任させていただきました。

このコロナ禍で、この先の時代を予見することは非常に難しいですが、市民と行政が議論を重ね、共に住みやすい郷土を創り上げていかなければなりません。市民の皆様が持つ多彩・多様な力を市政に活かしながら、「わかりやすく・すばやく・ていねいな市政」を目指して参ります。まずは、今住んでいる方々に「住んでいてよかった」と思っていただけの中野市にするため取り組んで参ります。

また、本市では、「健康長寿のまち」を宣言し、健康長寿日本一を目指し諸施策に取り組んでおります。高齢者の皆様が元気に働き、意欲を持って生活を送ることのできる元気な中野市づくりのため会員皆様のお力添えをお願いいたします。

結びに、一日も早いコロナ禍の収束と迎えました本年が、皆様にとりまして幸多い年でありますことを心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



未来に羽ばたく夢と希望のある 健康な郷土(まち) !!

山ノ内町長 竹節義孝

新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症により、雪の回廊ウォーキング、ONSEN・ガストロノミーウォーク、ABMORI植樹など8つのイベントを中止し、大変ご迷惑をおかけしました。

中野広域シルバー人材センターにおかれましても、設立30周年を迎えた中で受注件数や契約額の減少など多難な一年だったこととご推察します

今年“未来に羽ばたく夢と希望のある健康な郷土(まち)”を将来像として策定した第6次総合計画(10カ年計画)の初年度

となります。新たなスタートに際し、元旦の夜8時に志賀高原・湯田中渋温泉郷・北志賀高原で約8分間、およそ500発の花火を一斉に打ち上げ、やまびこ広場では夢と希望の願いを込めて140個のスカイランタンで冬の夜空を照らし、町を盛り上げました。

世界的な感染拡大により一年延期になった平和とスポーツの祭典、東京オリピック・パラリンピックの盛り上がりと共に、4月1日に湯田中温泉街を縦走する聖火リレーに期待します。

まさに「一人の百歩より、百人の一步」皆で協力し、当町の「観光と農業の振興」と共に、「安心・安全で住みよい郷土」のため、一日一日、一生懸命頑張ります。

最後に、高齢者が生きがいを持ち豊富な知識と経験を生かし、その意欲と多様な就業機会としてのシルバー人材センターの運営支援に引き続き努めてまいりますので、会員の皆様の強固な連携と会員の増大により厳しいコロナ禍を乗り越えて更なる発展をお

中野市長、山ノ内町長へシルバー人材センターへの支援要請を実施

池田中野市長へ支援要請書を手渡す



児玉係長の講演



山ノ内町長 竹節義孝 様

文 献 要 請 書

山ノ内町長 竹節義孝 様
山ノ内町シルバー人材センターへ支援要請書を送付させていただきます。この要請書は、山ノ内町シルバー人材センターの活動が、高齢者の生活の質を向上させること、地域社会の活性化に貢献していること、また、高齢者の就業機会を創出すること、高齢者の健康増進に寄与していること、などを踏まえ、山ノ内町シルバー人材センターの活動を支援していただくようお願いいたします。

令和三年十月二十二日
公益社団法人中野市シルバー人材センター
理事長 五関 啓

中野市長 池田 茂 様

文 献 要 請 書

中野市長 池田 茂 様
中野市シルバー人材センターへ支援要請書を送付させていただきます。この要請書は、中野市シルバー人材センターの活動が、高齢者の生活の質を向上させること、地域社会の活性化に貢献していること、また、高齢者の就業機会を創出すること、高齢者の健康増進に寄与していること、などを踏まえ、中野市シルバー人材センターの活動を支援していただくようお願いいたします。

令和三年十月二十二日
公益社団法人中野市シルバー人材センター
理事長 五関 啓

人生100年時代を 健やかに

高齢化率	
全 国	28.5%
長野県	31.9%
中野市	32.0%
山ノ内町	40.2%

10月23日中野市中央公民館で池田中野市長に対して、また10月30日には、シルバー人材センター本所2階会議室で小松健一山ノ内副町長に対して、吉岡理事長から「支援要請書」が渡された。ここでは、「人生百年時代におけるシルバー人材センターの決意と支援の要請」のもと特に今後導入が予定されている「インボイス制度」については安定的な事業運営のため格別の配慮を願いたいとする内容である。

その後引き続き、中野市からは高齢者支援課介護予防包括支援係長の児玉登美江氏からプロジェクトを使つての講演がなされた。

ここでは、急速に進む高齢化社会にあつて、社会保障費が百兆円を超える事態に危機感を持つていること。そのために自立できない状態で長生きすることではなく、いかに健康を維持する必要があるかを話された。その中で、「笑わない人は脳卒中リスクが1.6倍になる」との話は印象的であつた。

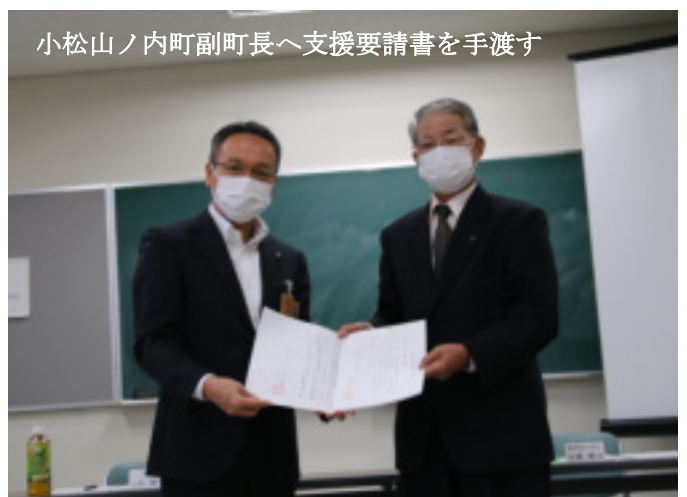
山ノ内町からは、健康福祉課健康づくり支援係長の涌井恵子氏から「人生百年時代を健やかに」と題して、講演がなされた。

その内容は、生活習慣病の予防・重症化の予防・フレイルや認知症の予防のため高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施が不可欠であること。更に、特に高血圧や高血糖が認知症へのリスクが高く、健康管理のために定期的健診の必要性など説かれた。

涌井係長の講演



小松山ノ内町副町長へ支援要請書を手渡す



「奉仕活動」 各地区で行われました



雨にも負けず、風にも負けず、コロナにも負けず今年も「奉仕活動」が各地区で実施されました。

本年は、新型コロナウイルスの影響もあって各地区とも実施時期が9月10日から11月19日と若干間が空きましたが17地区で展開されました。

例年奉仕活動と交流会をセットで行う地区がほとんどでしたが、本年は交流会は中止するところ、短時間で三密にならないようにミーティングだけにするなどそれぞれ苦慮しながら行っていました。

各地区とも公共施設での実施でしたが、何れもそれぞれの施設の代表から、感謝とねぎらいの言葉をいただきました。奉仕活動は、地域に愛され地域に支えられているシルバーク人材センターであることを今後とも維持していく大切な活動であることを、全会員は再確認されることを願うものである。

「JA山ノ内フェスティバル」での普及啓発活動

広報委員により11月7日（土）に開催された「JA山ノ内フェスティバル」会場の入り口でチラシとティッシュペーパーを来場者に渡し、シルバー人材センターのPR活動を行った。

コロナ禍のため、例年の規模を縮小して実施されていた。来場者には「シルバー人材センターを知っていますか？」など声かけチラシを配布した。中には「リンゴの木を切ってほしいがお願いできるか？」などの依頼話があつて、それなりに効果があつたと思われる。



発掘調査実施中

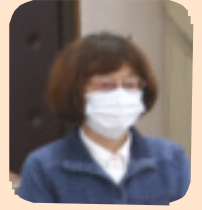
就業紹介

6月下旬から約2ヶ月にわたって千曲川上今井橋東手前にある「南大原遺跡」の発掘調査が行われ、シルバー人材センターから6名が参加した。

ここは、2100年ほど前の弥生時代の竪穴住居跡とのことで長野県埋蔵文化財センターの主任研究委員（柳沢亮氏、鶴田典昭氏）から色々と指導を受けながら慎重に作業が行われた。折しも連日酷暑が続き炎天下での作業は難航を極めた。炎天下の作業を避けるため遮光シートをかけて発掘された土器の洗浄作業に切り替えるなど、配慮をいただきながら予定された発掘が無事終了されたようだ。

参加された6名の方々の感想は、「とにかく、暑かった」という声がすべてのようなでした。





女性会員の集まる場所づくりを

中野北 高野 寿子

いつの間にか長い間、シルバーの会員として過ごして参りました。

遅ればせながらこの頃、シルバーの組織は事務局、理事、地区委員、互助会、そして会員の皆様方のチームワークにより成り立っている事を実感致しました。

そして、我々会員の一人一人が安心して働ける事に感謝しております。時代や流れにより、シルバーの在り方も紆余曲折を迎えておりますが、役員の方々の熱心な取り組みの話等聞くにあたり、今後の発展に期待したいと思えました。

女性の会員の方々の活動は、互助会での書道、花造り、絵付等々お聞きし発表会等も盛大に行われ素晴らしい事と思っております。

一般の女性会員の方々が参加する場として、シルバーサロンの開催を考えてみました。単なるお茶会ですが、年に何回か集い、会員の皆様の持ち味で（脳トレ・手話・踊り・歌等）楽しみ、その後は美味しいお茶とお菓子で語り合えたらと思います。

私も話をする事は好きですし、自由に（例・趣味、健康管理、仕事、日頃の情報交換でも）そして、女性会員の皆様が仲良くなられサロンを楽しみながら女性会員の向上になればと思っております。



令和2年度 中野広域シルバー人材センター
安全標語入選作品が決定しました

（安全就業の部）
最優秀賞

危険予知 感じたその時 即改善

横澤昌雄

優秀賞

作業前 見えない事故に 危険予知

月岡 登

佳作

作業には 絶対安全 ひとつもなし
まず基本 正しい作業で安全就労
KYT 生かして伸ばせ安全作業

富岡 實
西野孝治
佐藤茂裕

（交通安全の部）
最優秀賞

送迎車 あずかるものは 命だよ

山本廣文

優秀賞

ひと呼吸してから バックで事故防止

広瀬恵助

佳作

なれた道 もいちど確認 右 左
横断歩道 しつかり止まって 子供の笑顔
シルバー族ハンドル握っても人格変えるな

堀川盛雄
栗原郷子
桜井和好

入選された方へは、表彰状と記念品を子鳩203号に記載してある通り
お送りします



理事会報告

第6回理事会 8月25日（書面決議）

議案第1号 正会員の入会の承認について
協議報告事項

① 委員会報告

② 6月、7月分事業実績報告

③ 事故報告

第7回理事会 9月25日開催

議案第1号 正会員の入会の承認について
協議報告事項

① 設立30周年記念事業記念誌部会報告

② 委員会報告

③ 8月分事業実績報告

④ 中野市長、山ノ内町長との懇談会について

⑤ 事故報告

第8回理事会 10月23日開催

議案第1号 正会員の入会の承認について
協議報告事項

① 委員会報告

② 9月分事業実績報告

③ 設立30周年記念式典、祝賀会の開催日程案

④ 事故報告

第9回理事会 11月27日開催

議案第1号 正会員の入会の承認について
議案第2号 湯本中野市長の顧問の選任について
協議報告事項

① 令和2年度中間監査報告について

② 令和2年度上半期職務執行状況報告について

③ 10月分事業実績報告

④ 理事辞任に伴う対応について

⑤ 事故報告

第10回理事会 12月18日開催

議案第1号 正会員の入会の承認について
議案第2号 令和2年度収支補正予算（第2号）について
協議報告事項

① 委員会報告

② 設立30周年記念事業記念誌部会報告

③ 11月分事業実績報告

④ 事故報告

事務局からのお知らせ

○就業相談日
毎週火曜日午前中

○新入会員説明会
1月4日、1月12日、2月1日、2月9日、3月1日、3月9日、4月1日、4月13日

○配分金支払日
1月20日、2月16日、3月16日

○安全就業推進大会について
新型コロナウイルス感染症防止のため、中止となりました。

しかし、安全就業はひとり、ひとりにとって最優先課題である！ことと
考え、日々就業
いただきますよう
願っています。

就業中の多発事故は、パップ事故

パップ事故	16%
車対歩行者	11%
歩行	3%
その他	3%
合計	4%



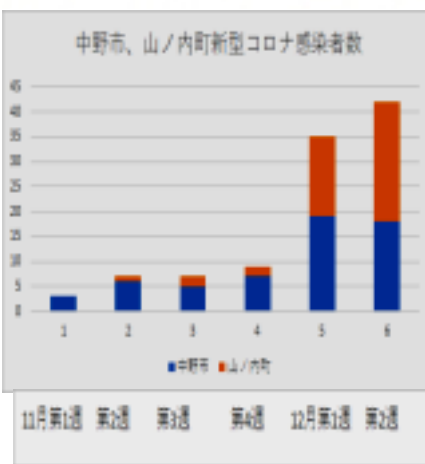
新職員を紹介いたします



佐藤幸子さん

令和2年10月より、業務係員としてお世話になっております。

皆さんのご活躍に日々、元気をもらっています。慣れない事も多く、ご迷惑をお掛けする事もあるかと存じますが今後ともよろしくお願い致します。



お悔やみ

宝剣 信夫 さん
伊藤 みち江 さん
岡田 ユリ子 さん

心からお悔やみ申し上げます。

編集後記

コロナ禍で、人が集まる事への自粛が叫ばれている中で、いかに会員の皆さんが安全で誠実に仕事をする事ができるかの自覚が1層求められています。それは、シルバーまつりや各種講習会、さらに設立30周年記念式典、互助会のイベントなど中止、延期となり組織としての一体感が薄れてきていることを懸念しているためです。新年を迎え今年には昨年の「負」の部分挽回すべく共に進めていきたいものです。(K)

公益社団法人

中野広域シルバー人材センター

中野市三好町1丁目4番6号

電話 中野 23-0468

山ノ内 33-8502

<http://www.sjc.ne.jp/nakanokoiki/>